

総務企画委員会

○藤澤 和成 ○鈴木 一樹
水柿 美幸 保坂 直樹
稲川 新二 榎戸甲子夫
赤城 正徳

○委員長 ○副委員長

議案1案を審査しました。
いずれも原案どおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第103号
令和6年度筑西市一般会計補正
予算(第5号)
◇人事評価システム使用料

問 人事評価はシステムが行うのか。
答 一連の流れの集計をするシステムであり、人事評価は人が行う。点数づけしたものを基に、AランクからEランクまで評価を行うものである。

◇地域おこし協力隊謝礼金

問 協力隊員の人数と活動内容は。

答 協力隊員の人数は、現在10名。主な活動は、自転車をメインにサイクリングロードの開拓やサイクルラックの設置、子供を対象とした自転車乗り方教室を開催している。また、廃棄されてしまう梨を利用して、梨の蜜を開発し、それを利用したカレーを作って市内外にPRしている。卒業した協力隊員は本市に定住しているのか。

◇証明書コンビニ交付委託(住民票等)

問 市内で証明書を交付できるコンビニエンスストアの数は。

答 市内50か所程度ある。証明書は、全国のコンビニエンスストアからも取得できる。

◇高齢者等世帯ごみ収集運搬委託

問 高齢者等世帯の要件は。

答 65歳以上の高齢者等により構成されている世帯である。

問 高齢者等世帯の対象数は。

答 現在、150世帯である。

福祉文教委員会

○中座 敏和 ○仁平 正巳
新井 暁 國府田和弘
日高 久江 小倉ひと美
大嶋 茂 三浦 讓

○委員長 ○副委員長

議案8案を審査しました。
いずれも原案どおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



一般会計補正予算に
対する附帯決議を可決

○議案第109号
令和6年度筑西市一般会計補正
予算(第6号)

◇委員からの主な意見

●設計金額の妥当性が疑われることのないよう、しっかり協議していただきたい。
●今までもアスベストの問題はあつ

たにもかかわらず、また出てしまった。今後は教育委員会だけでなく、市全体として注意を払う必要がある。

【附帯決議の内容】

議案第109号令和6年度筑西市一般会計補正予算(第6号)において計上された明野幼稚園施設解体事業(3,952万3千円)の追加工事については、本年第2回定例会において工事請負契約締結議案(1億9,079万5千円)が可決され、その後、アスベスト除去等に伴う追加工事を要することが発覚し、同年9月10日の全員協議会においてその説明があり、その後、全員協議会及び今定例会において何度も協議し、議論はされ尽くしたものと思われま。

この案件は、教育委員会に発注側としての管理責任はあるものの、当該解体工事に係る設計業者にも責任があると考えられ、今後、当該設計業者に対する損害賠償請求を強く求めるものであります。

さらに、今後、市において同様の解体工事を行うに当たっては、事務を精査し、二度とこのようなことが起きることのないよう強く要望するものであります。

経済土木委員会

- ◎三澤 隆一 ○森 正雄
- 塚田 砂与 吉富 泰宣
- 田中 隆徳 増淵 慎治
- 堀江 健一 秋山 恵一
- ◎委員長 ○副委員長

議案6案を審査しました。
いずれも原案どおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第101号

筑西市鷹ノ巣団地排水施設事業 条例の廃止について

問 公共下水道に接続することに
よって、どの程度のコスト低減
が期待できるのか。

答 平成27年当時、処理場更新と公
共下水道への接続についての費
用等の比較検討を行った結果、
維持管理費等の経費で年間1,
277万4,000円の経費削
減が図れると報告を受けている。

○議案第103号

令和6年度筑西市一般会計補正 予算(第5号)

◇地域産品活性化推進委託

問 地域商社の今後の展望は。

答 ふるさと納税以外での地場産品
の販路拡大にも期待している。

「にじのきらめき」というブラン
ド米が筑西市は全国1位の作付
けというアドバンテージがある。
海外での注目度も高いことから、
来年度は、海外への販路拡大と
いうのも視野にいれている。

◇道の駅拡張整備事業

問 「障害者交流の場としてのショッ
プ等の設置」についての質問に、
市長から前向きな答弁があった
が、ショップの設置等も含めて
どう考えているのか。

答 インクルーシブ遊具等を導入し
ていくので、遊具を中心に、拡
張部を障害者交流の場として活
用していただければと考えてい
る。現在はハード面について設
計を進めているが、ショップに
ついては、今後、運営と協議し
ながらソフト面について検討し
ていきたい。



旧庁舎跡地と玉戸駅前について、具体的な土地利用の考えは？



利用価値の高い土地なので、計画的な利用を検討する



藤澤議員

動画視聴は
こちらから



【議員】 筑西市総合計画の土地
利用について考えは。

【企画部長】 計
画的な土地利用の推
進のため、総合計画で
土地利用構想を策定し
ている。

【都市整備部長】 都
市計画マスタープラ
ンでは都市計画区域の
92・6%が市街化調整
区域である。計画的な
土地利用の推進のため
地区計画制度の活用を
検討していく。

【議員】 旧庁舎跡地と玉戸駅前
について、具体的な土
地利用の考えは。

【企画部長】 旧
庁舎跡地は芸術文化
商業や交流等都市の中
枢機能を集積する都市
拠点として、玉戸駅・
玉戸工業団地周辺は産
業拠点として地域の立
地特性に応じた複合的

他の質問 市内事業者育成 教育行政



旧市民病院から見た
JR玉戸線玉戸駅周辺

な産業機能の集積を
図る。どちらも利用価値
の高い土地なので、計
画的な利用を検討する。

【議員】 旧
庁舎跡地のような一
等地をいつまで駐車場
にしているのか。職員
の駐車場問題とまちの
にぎわい創出等の課題
は民間パワーの活用を
検討すべきである。玉
戸駅前については、都
市計画の問題もある。
茨城県と市街化調整区
域における住宅開発立
地型の地区計画協議を
活用してはどうか。い
ずれにしても、PFI
等を積極的に活用し、
民間の資金と技術を取
り入れるべきと考える。

【市長】 玉
戸駅前については、
準備を進めている。配
水の問題があるもの
の、早急に解決し、利
活用の検討を進めてい
く。



Q 危険なデコボコの歩道、早急に対応を！

A 順次修繕してまいりたい

【議員】 下中山交差点から駅南の五差路に向かう市道下一級29号線の歩道が凸凹になる根上がり現象が起こっている。道路法に基づき、道路の安全性、円滑性を確保する観点から、道路構造令により、歩道の形式は高齢者や視覚障害者、車椅子利用者などを含む全ての歩行者にとって安全で円滑な移動が可能となる構造とすることが原則であり、視覚障害者の歩車道境界の識別、車椅子使用者の円滑な通行等に十分配慮したものでなければならぬとされ、歩道の高さ、歩道面の勾配などが決められている。高齢者や視覚障害者、車椅子利用者等の歩行に大変危険で、明らかに歩道の一般的構造に関する基準に適合



塚田議員

動画視聴はこちらから



他の質問
福祉行政
ちくせい花火大会



木の根により盛り上がった歩道

【建設部長】 していないのでは。また、誰もが歩きやすい安全な歩道に修繕をお願いしたい。 木の張り出しにより、歩道のアスファルトを押し上げ、歩道利用者に支障が出ている箇所もあることについては承知している。既に根上がりが発生している箇所については、伐採の安全確保を進めていく。予防の観点から、後には無理に植樹帯を設けないことを基準として、新たに植樹を整備する必要がある際には、工法や他自治体の事例も参考に根上がり防止工法について検討していく。

Q 突然の心停止時、ためらわずにAEDを使用するためには何が必要か？

A 緊急時に対応できる知識を身につけておくこと



日高議員

動画視聴はこちらから



【議員】 AED講習会の開催状況は。 【保健福祉部長】 専門知識を持つ講師による講習会を令和5年度は60回実施し、1,383名が受講した。 【総務部長】 市職員は年一回、毎年約25名が交代で受講している。 【議員】 緊急時、ためらわずにAEDを使用するためには何が必要か。 【保健福祉部長】 いざというとき、目の前の命を救うために、講習会等でAEDの使用方を学び、緊急時に対応できる知識を身につけておくことが必要。本市では、独自に作成した補助教材で中学生がAEDについて学ぶ機会を設けている。

他の質問
パラスポーツの推進
投票環境の整備



AEDについて知識を身につけよう！

【議員】 市のAEDの貸与条件は、また、貸出条件の緩和を検討してはどうか。 【保健福祉部長】 貸出条件は、医療従事者や救命講習修了者を配置することである。貸出条件の緩和については、今後検討していく。 【議員】 AEDの設置場所を知る方法は。また、公共施設閉館時の対応は。 【保健福祉部長】 市で発行する令和6年度健康カレンダーにQRコードを掲載しており、そこからAED設置箇所を検索することができる。また、公共施設閉館時は、できるだけ早く救急車を要請し、人口呼吸や心臓マッサージなどの対応を行っていただきたい。



Q 新たな技術で持続可能な水道事業実現と『重要施設』の上下水道の耐震化を！

A 最先端技術の活用は費用対効果等を考慮する耐震化は『上下水道耐震化計画』で進める

【議員】 調査員が『漏水探知機』を装着し、徒歩で移動しながらチェックする従来の漏水調査に、衛星から電磁波を放射し漏水の可能性のあるエリアを特定する技術を組み合わせることに、より、有収率の向上や調査費用の削減につながると思うがどうか。

【上下水道部長】 有収率は大きな課題の一つと認識している。衛星による漏水調査やビッグデータを活用したAIによる漏水リスク箇所の予測など、最先端技術を活用することによって増えている。費用対効果や水道事業の経営状況等を考慮しながら進めていく。

【議員】 国土交通省は、能登半島地震で水道の施設や

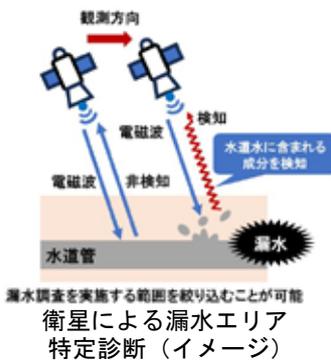


吉富議員

動画視聴はこちらから



他の質問
行政改革
立地適正化計画



【上下水道部長】 上下水道耐震化計画は現在水道課、下水道課合同で計画期間を令和7年度から5年とし、令和7年1月末日までの策定に向けて水道事業の広域連携も考慮しながら作業を進めている。今後は、策定した計画に基づき、上下水道システムの急所施設や避難所等の重要施設や耐震化を進める。

管路の損傷が相次ぎ、甚大な被害が生じた教訓を踏まえ、『上下水道耐震化計画』の策定を事業体に要請している。本市における策定の状況、今後の取組はどうか。

Q ボランティア活動に参加する市民に対し地域通貨ポイントのようなインセンティブを提供しては？

A 地域通貨ポイントではないが、インセンティブの提供例がある

【議員】 年齢・男女を問わず、スマホアプリやカードでキャッシュレス決済の普及が年々進んでいる今、デジタル地域通貨を導入している自治体について、市はどのよう認識しているか。

【企画部長】 地域内における電子通貨による決済システムが地域経済や地域コミュニティの活性化を図る手段の一つとなるものと認識している。

【議員】 他自治体ではデジタル通貨と連携して、プレミアム商品券のポイントやプレミアム旅行券、子育て応援ギフトなどをアプリで届けている。デジタル地域通貨の導入について検討はあったか。

【企画部長】 現在、周辺自治体にお



三澤議員

動画視聴はこちらから



他の質問
中学生平和大使派遣
下館駅北口の環境整備



【議員】 健康運動普及活動や地域のボランティア活動に参加する市民に対し、健康増進と経済活性化の観点からも、市内限定で使える地域通貨ポイントのようなインセンティブを提供してはどうか。

【企画部長】 地域通貨ポイントではないが、市で募集した9件のボランティア活動のうち、6件の活動に対しインセンティブを提供した事例がある。

ける導入状況やデジタル地域通貨のメリット・デメリットについて情報収集を進めている。



Q 職員が安心して働ける環境づくりのために ～第三者ハラスメント相談窓口を～

A 公平委員会の活用促進と相談体制の拡充をはかる

【議員】本市職員のハラスメント相談件数は、令和3年度4件、令和4年度3件、令和5年度3件、本年度は現在までで6件である。

【総務部長】

【議員】療養休暇中の職員数は、身体的原因が2名、精神的原因が10名の合計12名である。

【議員】精神的要因が昨年度と比較し、倍増している。実態把握のため、アンケートを実施すべきではないか。

【総務部長】アンケートの実施は考えていないが、年3回の人事評価面談や年1回の自己申告票を通じて職場環境の問題把握に努めている。



動画視聴はこちらから



他の質問
ワークステーション
くせい
本市職員の旧姓使用
小中学校の教科書採択



職員が安心して働ける環境づくりを！

【議員】茨城県庁では外部の第三者相談窓口を設置した。本市でも第三者相談窓口を設置すべきではないか。

【総務部長】第三者相談窓口として公平委員会があるが、相談が少ない状況である。PRを進めていきたい。

【議員】小美玉市公平委員会では、相談しやすいよう職員向けに案内を配布している。本市でも参考にできないか。

【総務部長】職員に対しての周知が不足していた。早急に公平委員会の相談制度の周知をしていく。

Q 生活保護の不正受給の実態は？

A 令和5年度は11件、令和6年度は現時点で13件 内容は稼働収入の無申告が大部分を占めている



動画視聴はこちらから



【議員】生活保護受給者の人数は、令和6年11月1日現在、793世帯、936人。また、外国人がいる世帯は14世帯、15人となっている。

【議員】ケースワーカーの人数は、現在10人が業務に当たっており、1人当たり平均79世帯、94人を担当している。

【議員】ケースワーカーはオーバークワークになっていないか。

【保険福祉部長】法の定め、80世帯を下回っており、オーバークワークというような報告は受けていない。

【議員】生活保護受給者に対する

他の質問
避難行動要支援者の避難体制
教育行政
ほか



生活保護を担当する市社会福祉課の窓口

る就労支援の実績と不正受給の実態は、【保健福祉部長】就労支援プログラムとして、本年度は延べ48人を支援し、現時点で4人が就労開始、うち1人が生活保護の廃止に至っている。また、生活保護受給者等就労自立促進事業として、本年度は現時点で10人を支援し、3人が就労を開始、うち1人が生活保護の廃止に至っている。不正受給の実態は、令和5年度11件、令和6年度は現時点で13件となっており、内容として最も多いのが稼働収入の無申告で、80%を占めている。



Q オーガニック給食の有機米活用は 1,000 万円できる。市長の決断を求める

A 個人や農協と手を組むことから考えていきたい

【議員】 学校給食に有機食材の活用を推進する全国大会が11月、常陸大宮市で開催され、私も参加した。県内外の市長、JA北つくばも含めた農協関係者も参加していた。学校給食を通して子供たちの健康や環境、農産物の高付加価値化など、市長たちの理念を掲げた話を聞くことができた。本市でも実施に向け市長の決断を求める。

【市長】 県内でオーガニック給食を始めた自治体は把握している。しっかりと勉強し、給食費無償化、地産地消とともに、しっかりとやっていく。

【教育部長】 有機農産物の安定的な確保や価格の課題もあり、先進自治体の取組を検証していく。



三浦議員

動画視聴はこちらから



他の質問
紙保険証廃止後の受診
水道事業の広域連携と
課題
ほか



学校給食に有機食材の活用を！

【議員】 給食への有機米の買上げ価格は、常陸大宮市では通常米より1俵当り1万円の上乗せとのことであった。本市だと年間予算1,000万円の増額ででき、できない額ではないと考えるが、いかがか。

【市長】 学校給食に無農薬米を使用することは、私も賛成である。個人や農協と手を組むことから考えていきたい。

【経済部長】 情報収集に努め生産者の既存協議会や農協の関係機関と連携して支援したい。

Q タクシー事業者に何らかの支援はできないか？

A 市単独での支援は考えていない 国や県、近隣自治体の動向を注視していく

【議員】 運転免許証の自主返納者に対し、より充実した支援はできないか。

【都市整備部長】 自主返納者に配布しているタクシー助成券の使用期限を令和6年4月から無期限とし、乗車時の使用枚数制限を撤廃し、利便性の向上を図っている。今後も返納者の推移やニーズに応じて支援内容を検討していく。

【議員】 令和6年になってタクシー事業者2社が廃業した。また、土日に営業していないタクシー事業者もある。公共交通の中で重要な役割を果たしているタクシー事業者は何らかの支援はできないか。

【都市整備部長】 タクシー事業者への支援については、令和4



増淵議員

動画視聴はこちらから



他の質問
地域交流センターアル
テリオ
市民環境行政



タクシー事業者への支援を！

年度に交通事業者支援給付金の交付を行った。これは、バスやタクシーなどの事業者に対し、国の補助金を活用した新型コロナウイルス感染症対策の緊急措置である。コロナが落ち着き、公共交通の利用者は回復傾向であり、現在のところ市単独での支援は考えていない。デマンド交通システムを維持していくためには、タクシー事業者の協力が欠かせないということ。今後とも国や県、近隣自治体の動向を注視していく。



Q 筑西広域市町村圏事務組合構成市との連携を強化しごみのリサイクルの更なる推進を！

A 広域での共同処理の利点を生かせるよう連携強化を図りたい



小倉議員

動画視聴はこちらから



【議員】現在の状況は。ごみのリサイクルは、瓶類、紙類、布類、ペットボトル、乾電池を素材等で13種類に分別し、各地域のリサイクルステーションで分別収集している。また、公共施設に専用の回収ボックスを設置し、使用済み小型家電、小型充電式電池の回収、小売店等では食品トレイ、プリンターカートリッジ、電球等を自主的に回収している。

【議員】今後新たにリサイクルできる品目は。令和7年度から廃食用油のリサイクルを予定している。また、プラスチック使用製品廃棄物のリサイクルを現在検討している。

他の質問
筑西市立体育館及び武道館
地域おこし協力隊ほか



協和支所内に設置されているリサイクルステーション

【議員】筑西広域市町村圏事務組合構成市の結城市、桜川市では蛍光灯を分別回収しているが、本市では。【市民環境部長】本市では不燃ごみに分別されている。構成市のなかでも分別収集の仕方が統一されていない品目の一つであり、今後検討する必要がある。

【議員】今後構成市との連携をどのように考えているのか。【市民環境部長】各市の区域を越えた広域での共同処理の利点を生かせるよう、連携強化を図りたい。

Q 介護基本報酬引下げについて本市の対応は？

A 国の動向を注視し、必要に応じて対応していく



森議員

動画視聴はこちらから

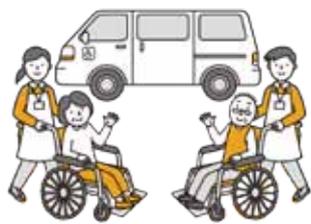


【議員】訪問介護に関わる事業者の倒産や休業が過去最多という調査結果があり、特に身近な小規模零細業者の倒産が多いようである。地域から訪問介護事業者が急速に減ってきているという指摘もある中で、訪問介護基本報酬の引下げについて、市はどのように受け止めているのか。

【保健福祉部長】訪問介護事業者は、小規模な事業所ほどガソリン代等の物価高騰の影響をうけ、事業継続や人材確保に苦慮していると感じている。

【議員】在宅医療介護を希望する人は国民の6割を超えると言われている。地域包括ケアの考え方は、医療や介護が必要になった人が、自分ら

他の質問
農業行政



介護事業者への支援を！

しく自分が生まれ育った地域で尊厳を持って生活ができるようになるという考え方である。国が地域包括ケアを進めている中で、訪問介護事業者が潰れていくというのは、逆行するのではと考えるが、介護基本報酬引下げについて本市の対応は。【保健福祉部長】国は「今回の報酬引き下げがどのような影響を与えているか、9月から調査を始めて現場の状況を把握分析していきたい。」とされている。市が引き下げられた分の対応をすることはできないため、国の動向を注視し、必要に応じて対応していく。



Q 川島出張所の支所化、我が市には我が市に合った体制を！

A 積極的に考えていきたい

【議員】以前質問した川島出張所の支所への変更について、検討の結果は。

【総務部長】物理的なスペース、人員配置の問題等の解消が必要なことから、引き続き検討したい。

【議員】窓口のオンライン化との検証結果は。

【総務部長】笠間市の事例を調査したが、川島出張所でのサービス設置には担当する職員の確保、窓口負担の増加が課題と考えている。オンライン申請など来庁しなくてもできる手続きを推進していく。

【議員】我が市には我が市に合った体制を取るべきではないか。DXを進めるのは結構だが、高



田中議員

動画視聴はこちらから



▼他の質問
▼市長のこれまでの実績
▼と今後
▼本庁舎建て替え



川島出張所の支所化を！

【市長】全くそのとおりと思う。川島地区の人口は多く、高齢者も増えている。3支所と同等のことができないことも、多くの方が必要とするものは川島出張所でできるよ

【議員】高齢者はついでにいけるのか。やはり人間同士の間、やはり人間同士のコミュニケーションを取って解決していくことはたくさんある。それを電子申請があるから本庁舎で対応する、というのをおかしいのではないか。

Q 闇バイト犯罪による強盗被害に対して市の対策は？

A 警察と連携を強め防犯活動をしていく

【議員】次のことについて伺いたい。

①闇バイト犯罪による市内の強盗被害の件数は。

②強盗被害対策として、市はどのような取組をしているのか。

③強盗被害対策について、市と警察はどのような連携を取っているのか。

④強盗被害対策として、防犯カメラの設置は重要である。市民等が設置する防犯カメラに対する補助をしてはどうするか。

【市民環境部長】①市内の闇バイト犯罪による強盗被害の件数は、11月15日現在、0件である。

②市のホームページ及びLINEにて「不審者に注意」という内容



秋山議員

動画視聴はこちらから



闇バイト（イメージ）

の注意喚起を行っている。今後も社会情勢を注視し、情勢に合った情報の発信をしていく。

③市は警察と春の地域安全運動及び全国地域安全運動期間に、防犯啓発活動を連携して実施するなど安心安全なまちづくりのために、日頃から連絡調整をし、情報共有をしている。

今後とも連携を強め、防犯活動をしていきたい。

④現在、市民等が防犯カメラを設置した際の費用の補助について、警察及び関係各所と協議してい

Q スポーツや防災、にぎわいの創出の観点からも必要となる、多目的運動施設の整備予定は？

A 多目的施設は、必要だと思っている
やるつもりではなく、やる方向で指導していきたい

【議員】 スポーツの日に開催しているちくせいスポーツフェスに加え、現役選手や元選手を招いて、合同でのスポーツ教室を開催してはどうか。

【教育部長】 各企業と様々な包括連携協定を結んでおり、そのうち関彰商事株式会社が、株式会社エイジェックは、所属のプロジェクト選手等の派遣や子供たちへの指導等も可能な協定となつている。協力企業、各種団体等と連携しながら検討していく。

【議員】 競技を問わず、プロスポーツチームの誘致は成功すれば必ずまちの活性化につながると思ふがどうか。

【教育部長】 誘致すれば、活性化や経済効果が大きく望める



動画視聴はこちらから



他の質問
空き家を活用した移住定住の促進



早急な多目的運動施設の整備を！
(写真はザ・ヒロサワ・シティ体育館)

【議員】 毎回訴えている多目的運動施設は、スポーツだけでなく、防災の観点、にぎわいの創出の観点からも、ぜひ前に進めていただきたい事業である。今後の整備予定はどうか。

【市長】 多目的施設は必要だと思つているので、やるつもりではなく、やる方向で指導していきたい。PFI方式をはじめ、様々な方法があるので、しっかりと考えていく。

ると考えているが、大きな投資も必要となる。部局横断的な協議を検討していく。

Q 「アイドルマスター」コラボレーション 来年も仕掛けられないか？

A イベント内容を精査していく

【議員】 本年度は、筑西市誕生20周年記念事業の新たな試みとして、バンドイナムコアアイドルマスターシリーズとのコラボレーションがあった。花火大会のみならず、12月1日までコラボ期間となっており、市内を周遊してもらったためのキャラクタートップネルの設置、スタンプラリー、オリジナルグッズの販売、そして地元飲食業の協力店ではオリジナルコラボメニューの配布など様々な仕掛けがあり、「アイドルマスター」コラボイベント期間は大変盛り上がりがあった。多くの反響があった中で、来年度も仕掛けられないか。また、来年度の施策に向けては、当初の予算の要求段階から盛り出せれば、すごい盛



動画視聴はこちらから



他の質問
公衆トイレ
公共施設の冷暖房設置状況



広報筑西ピープル
10月1日号の表紙

【経済部長】 今回バンドイナムコアは、お互いに20周年というご縁でできたつながりなので、これを大切にしたい。しかしながら、花火大会は「アイドルマスター」のファンだけのものではなから、大会そのものとのバランス、運営のバランスも考えて、来年度以降もより効果的な事業展開を図られるようイベント内容を精査し、次年度に向けた予算要求をしていく。

り上がりになると考えるが、いかがか。



Q 玉戸・一本松線の早期供用開始を！

A 早急な整備が必要と考え、早期完成に向けて工事を行う

【議員】玉戸・一本松線の整備の目的、整備効果は。

【建設部長】第2次筑西市総合計画において市街地内環状線に位置付けられていて都市計画道路で、自然災害に備えた国土強靱化に資する幹線道路である。また、立地企業の生産性の向上、交流人口の増加による地域活性化が期待される。

【議員】跨線橋の施工について、関東鉄道株式会社と締結した協定書の内容は。

【建設部長】跨線橋工事のうち、橋梁の上部工、下部工の一部、軌道計測を関東鉄道株式会社が行う。令和7年度には橋脚2基を含めた下部工の工事を行う。

【議員】跨線橋の橋脚2基とい



堀江議員

動画視聴はこちらから



他の質問
令和7年度の重要施策
ちくせい花火大会
人口減少問題
ほか



早期の工事完了を！
(完成イメージ)

【建設部長】新たに工事進入路を増設し、複数の工事が同時に施工できるようにする。2基同時に施工することとなった。これが跨線橋や他工事の工期短縮につながった大きな要因であると考

【議員】玉戸・一本松線に接続する周辺道路の整備はどうするのか。

【建設部長】供用開始に伴い交通量の増加が予想されることから、拡幅を行うなど、利用に際して支障がないように整備していく。

【議員】うことは、東西の橋脚を同時に施工することにより、工期も短縮できるといふことか。

Q AIとDXで未来都市へ！ 本市の挑戦状況は？

A 人材育成と業務効率化でサービスの充実を目指す

【議員】DXの推進が加速度的に進化するなかで、行政でもDX化を進めているが、人材育成の進捗状況は。

【企画部長】庁内で行革DX推進リーダーを15名、同チャレンジャーを24名指名し、研修の実施やデジタルツールの導入調査に協力をいただいていく。現在、デジタル人材育成計画の作成に向けて検討中である。

【議員】AIチャットボット等の導入で業務効率化を図ってはどうか。

【企画部長】AIチャットボットは検討未着手である。しかし、AIを活用して、文章作成等の支援、文字や音声のデータ化で業務効率化を図っていき



國府田議員

動画視聴はこちらから



他の質問
市政運営の自己評価と今後の筑西市道の駅拡張整備事業



DXで開く、市民サービスの新時代

【議員】ビジネスが提供できるように今後も努めていく。

【議員】総務省の発表によると、生成AIは全国で480自治体が導入している。行政外部評価委員からも拡充すべきとの評価を受けている。今後の取組についてどのように考えているか。

【企画部長】デジタル人材の育成や確保、AIの活用や充実に必要である。地域特性に応じたDXの推進が必要であり、高齢者に対するスマーティフオン購入費補助やデジタルデバイド対策などの検討を進め、DXの推進に総合的に取り組んでいく。



Q 子供たちのためにも中学校体育連盟に全国大会出場の交渉を！

A 教育委員会としても粘り強く訴えていく



榎戸議員

動画視聴はこちらから



【議員】前回の一般質問での部活動の地域移行について、小学6年生及び中学1年生の生徒並びにその保護者に対して行った土日の地域クラブ活動参加意向については、アンケート結果は。

【教育部長】小学校6年生の保護者は約81%、児童約52%。中学1年生の保護者は約76%、生徒は約44%。が前向きな回答だった。保護者の意向とかなり乖離があるという実態も含め、この差を十分見極める必要がある。

【議員】この結果を踏まえ、地域移行をどう広めていくか。

【教育部長】アンケート調査の結果を受け、12月18日に8団体とその情報等を共有し方向性を協議して

他の質問
ラーケーション制度



壁の撤廃に向け粘り強く交渉を！

【議員】いく。県新人大会（軟式野球の部）において優勝したチームが春の全国大会（全日本軟式野球連盟主催）に出場することなつていているが、茨城県中学校体育連盟（中体連）の基準を満たした地域クラブでないといと全国大会に出場できないう壁に対して、県中体連に交渉は行ったのか。

【教育長】県総合体育大会については地域クラブの条件はないが、新人大会に限り議員ご指摘のような制限があることは疑問である。県中体連に訴えている。次年度に向けてこの制限をなくして欲しいと要請を継続していく。

Q 観光客数200万人へ新たなにぎわい創出へ期待！

A 商店街や市民団体、市民の皆様と連携を図りながら更なるにぎわいの創出に向けた検討をしていく



保坂議員

動画視聴はこちらから



【議員】にぎわいの創出は、独自の文化や歴史、自然環境をいかしたイベントや観光資源の開発を行うことで人を呼び込み、経済を活性化させ、景気の好循環をねらうことができると思うが、本市の取組は。

【企画部長】下館駅周辺にぎわいづくり推進事業として、観光や交流スポットの魅力向上に向け、アルテリオや中央図書館東側広場等の活用を検討し、議員ご存知のとおり、令和5年度にまちなかチャレンジショップ「カフェ28+」を整備し、幅広い年齢層の方にご利用いただけるように生まれ変わっていく。

【議員】国では、新しい地方経



中央図書館東側で営業する CAFE28+（カフェニーハチプラス）

【議員】この交付金は、地域における取組を面的に支援するものであるため、商店街や市民団体、市民の皆様と連携を図りながら、更なるにぎわいの創出に向けた取組を検討していく。

【経済部長】駅周辺の史跡や店舗等を対象としたデジタルコンテンツによる周遊企画等を次年度事業として計画している。この事業の実施に当たっては、交付金の活用を模索している。

【議員】自由・生活環境創生交付金が創設され、使途の自由度が高くなっているが、交付金を活用した新しい取組や考えは。

